

- 05/21・貿易黒字2カ月連続 4月6260億円 輸出7.8%増 4.2%円高 (前年同月比)  
輸出6.8兆円のうちアジア6.0%増の3.6兆円、中国10.9%増の1.3兆円 それぞれ4月最高
- 05/22・社会保障費190兆円に 40年度6割増 介護は2.4倍 < 1 >  
65歳以上3人に1人 生産年齢人口1500万人減 就業者数930万人減  
・米中、貿易摩擦は「休戦」 米朝会談控え波風立てず
- 05/23・中国、車の輸入関税下げ 一律15%に (現行25%) 米に歩み寄り  
・中朝境界、制裁に緩み 海産物や労働者の往来増え始め、不動産に投機マネー  
・欧州・中東、プーチン詣で 対米不信、ロシアに追い風  
・実質賃金0.2%減 17年度、2年ぶりマイナス 名目上昇もエネルギー高などで
- 05/24・米、車関税25%上げ検討 大統領23日指示 安保理由に調査 WTO違反の恐れ  
円上昇、一時109円台半ば 米保護主義への懸念再燃  
・米、来月利上げ示唆 FOMC (米連邦公開市場委員会) 要旨  
・トルコ3%緊急利上げ リラ急落 (年初比23%安) 受け16.5%に  
・伊首相にコンテ氏指名 極右「同盟」・ポピュリズム政党「五つ星」連立発足へ
- 05/25・米朝首脳会談中止 トランプ氏「今は不適切」 (24日) 非核化で溝 < 2 >  
トランプ氏「大きな後退」 議会は会談中止を支持 野党批判「孤立を深めた」  
・北朝鮮、核実験場を爆破 「完全廃棄」発表、検証難しく  
・貿易戦争本丸・自動車に 日欧から譲歩狙う 保護主義のギア加速 < 3 >  
米、経済外交も強硬 関税引き上げ案に内外から反発  
・中独、自動運転で協力 首脳会談 (24日北京) 対米摩擦を意識
- 05/26・米政権、燃費規制緩和 世界に逆行 州独自の強化策認めず < 4 >  
環境技術地盤沈下も カリフォルニア州反発「訴訟の用意」交渉長期化も  
・産油国減産緩和を模索 OPECやロシア イラン供給減で  
NY原油急落67ドル台 需給緩和観測広がる  
・トルコ大統領選・総選挙まで1カ月 エルドアン氏思わぬ苦戦 通貨安が争点に  
・米朝会談へ協議継続 トランプ氏「やるなら6月12日」  
・米紙サイト、EUで停止 新規制に対応遅れ  
・ZTE制裁緩和合意 米中首脳、1400億円罰金条件 米メディア報道
- 05/27・南北首脳再び会談 事前公表せず 「米朝」巡り協議  
・日ロ首脳会談 (26日モスクワ) 北朝鮮問題を協議 イラン核合意支持へ < 5 >  
ロシア、米同盟分断に標準 領土絡め日本に圧力 安保の根幹、問われる交渉

<1>



<4>

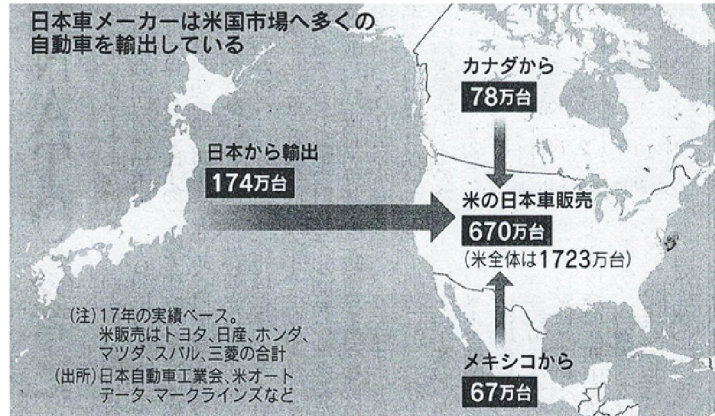
各国の主なEV関連規制	
米国	<ul style="list-style-type: none"> <li>カリフォルニア州は連邦政府の規制とは別に厳しい規制。2025年に販売台数の22%に新エネ車を義務化</li> <li>トランプ大統領のもと大幅に緩和される見通し</li> </ul>
中国	<ul style="list-style-type: none"> <li>19年に一定量の新エネ車を義務化する新規制を導入</li> <li>将来、エンジン車の禁止も示唆</li> </ul>
英仏	<ul style="list-style-type: none"> <li>2040年までにエンジン車の販売を禁止する方針</li> </ul>
インド	<ul style="list-style-type: none"> <li>電力相が30年までに国内の自動車の30%をEVにする方針を表明</li> </ul>

<2>

**トランプ氏書簡のポイント**

- 一、開催予定だった首脳会談に対する時間、忍耐、努力に感謝
- 一、北朝鮮側は直近の声明で怒りと敵意を表明
- 一、現時点で会談を実施するのは不適切
- 一、米国の強力な核兵力を使わずに済ませたい
- 一、いつの日か会えることに期待
- 一、(米国人の)人質解放に感謝
- 一、北朝鮮は繁栄と富の機会を失った

<3>



<5>

	日本の対応はその場しのぎと映る(主な出来事と各国の対応)			
	米国	欧州	日本	ロシア
イラン核合意	離脱	合意堅持、米に「遺憾」	合意支持、米にも「理解」	合意堅持、米を批判
米のエルサレムへの大使館移転	イスラエルを「首都」と認定	米を非難	首都認定せず	米非難
北朝鮮問題	非核化へ圧力	非核化へ圧力	非核化へ圧力	圧力に反対
在英ロシア人スパイ毒殺未遂	対口制裁	対口制裁	対口制裁参加せず	関与を否定
シリアの化学兵器使用疑惑	英仏とシリア攻撃	攻撃支持	攻撃を理解	攻撃に反発